

年の二十二時頃に実施された一連の調査研究は、

Wisconsin, Madison, September, 1933.

四号、(ギャルソン編集、一九一五年刊) 同一、七号(コルド・ホール編、一九三三年刊) 一二号(コルド・ホール編、一九五〇年刊) に大々報告された。

第二の方向は、Country neighborhood の動向に焦点をあわせた。1921-1925) Centuries 関係をみていくとするものである。これもウイルコーンの著述によれば、一九二一年、三一年、四一年と十年毎に、三回の実証研究を生んだのである。報告は同記載の五一号(コルド、一九二一年刊) 同一、一〇号(コルド、一九三三年一月刊) 及び同一五四号(コルド、マーシャル、一九四四年一月刊) によって提出されたことだ。

實に用いられた前では、Center の動向が中心である。town & Country は相互関係が形式的であるが、農民の態度の形成にまでして社会的問題感が關係づけられる。

(2) Kelsch, J. H.; Rural Primary Groups; A Study of Agricultural Neighborhoods, Res. Bul. 5, Agric. Exp. Sta., University of Wisconsin, Madison, December, 1950.

Kelsch, J. H.; Friends of Country Neighborhoods, A Review of Rural Primary Groups 1921-1931, Res. Bul. 120, Agric. Exp. Sta., University of Wisconsin, Madison, November, 1933.

Kelsch, J. H.; Marshall, D. G.; Neighborhood - Community Relationships in Rural Society, Res. Bul. 154, Agric. Exp. Sta., University of Wisconsin, Madison, November, 1944.

これらの調査は、農業問題におけるため被験者が國では入手困難であり、その成績は他の書物よりもおろかに取る以外に類がないが、最近特別にみると、農会が、農業会のテキストにもむけたものや、ハーバードにおいて紹介した波瀬である。

(1) Gaffin, C. J.; *Studies of town and country relation of an Agricultural community*, Res. Bul. 34, Agricultural Experiment Station of the University of Wisconsin, Madison, May, 1915.

Kelsch, J. H. & Olson, R. A.; *Friends in town - Country Relations*, Res. Bul. 117, Agric. Exp. Sta., University of Wisconsin, Madison, October, 1911-1913.

最初の記載すべき調査が行われたのである。この「タウン・カントリー」関係の研究にも、主張するに、二つの方向がみられる。第一は、Studies of town and country Relation ship" と書かれたもので、Kelsch, J. H. & Olson, R. A.; *Friends in town - Country Relations*, Res. Bul. 117, Agric. Exp. Sta., University of Wisconsin, Madison, October, 1911-1913 年、及 1913 年、及 1914 年、及 1915 年刊)